

2008 年度

科目名 基礎ゼミナールⅡA	対象学科・学年 人間人社2回生	担当者 前川 和子
授業テーマ 図書館員になるには、公立図書館の働きとは、などについて深く学び、図書館員の知識・教養の獲得を目指す。		
授業の概要と目標 図書館員を目指す人のために、図書館員として知っておかなければならない知識・教養を学ぶためのゼミとする。公立図書館であれば利用者は地域の住民であり、住民の身近にあって必要な資料と情報を提供する。大学図書館であれば利用者は学生・教員・職員である。図書館員になるには、司書課程で司書科目を学ぶが、それ以外で図書館員が持っていなければならない知識・教養について、一緒に考え、話し合い、理解を深めたい。（後期は、公立図書館等で実際に出題された試験問題について検討する。）		
評価方法 出席、ゼミでの発表、レポートなどをあわせて評価する。		
テキスト プリント、資料などを配布する	著者	出版社
参考書 『図書館学基礎資料』第6版 必要に応じて提示する。	著者 今 まど子 編著	出版社 樹村房
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション：図書館員は教養人か 2. 哲学・思想についての知識・教養 3. 人気がある歴史、歴史は社会科学の基礎 4. ビジネス支援のための知識・教養：今、公共図書館では 5. 文学：古典と現代文学、外国と日本の文学 6. 図書館員としての法律の知識 7. 図書館員は、情報・知識の専門家 8. まとめ		